

長崎市 よかまちづくり ★基本条例★

平成27年12月1日にスタートしました!

長崎をもっと「よかまち」にするための約束ごとができてから1年がたちました。

さらなる“よかまち長崎”をめざして、私たちに何ができるか考えてみませんか?

条例のルールはこの3つ!

情報共有

まちづくりに関する情報はみんなで出し合って、同じ情報を持つ

参画

自分たちのまちは自分たちでつくる、という気持ちでまちづくりに取り組もう

協働

まちづくりを行う人たちがつながってそれぞれの強みを出し合おう



Let's みんなでまちづくり!



10月16日に開催された“エコライフ・フェスタ2016”で、来場された方に「『長崎市よかまちづくり基本条例』ができたことを知っていますか?」というアンケートを実施したところ、「知っていた」という方が回答者全体の約2割という結果でした。

長崎を「よかまち」にするために、「子どもから大人までこの条例の素晴らしさを知っていただきたい」そして「みんなの力でさらに住みよいまちにしたい」という思いで「ながさきまちづくりノート」を作りました!

今回の折込みチラシでは、この「ながさきまちづくりノート」の内容を簡単にご紹介します。

このノートは、「つくる君」「まち子ちゃん」「まちづくりが大好きなイケメンお兄さん」「やさしいまちづくり博士」の4人の登場人物が、『長崎市よかまちづくり基本条例』について楽しく、わかりやすく説明しています。

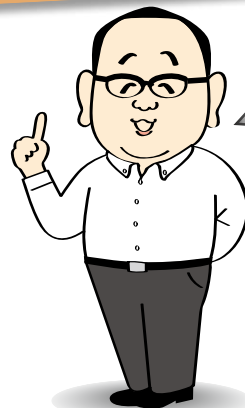
今年度、市内の小学校に在籍する6年生全員に、学校を通して配布しました。長崎市役所のホームページにも掲載していますので、「読んでみたい!」と思った方は、ぜひクリックしてください!



まちづくりが大好きな
イケメンお兄さん

よかまちづくり

「まちづくり」ってどんなことだと思いますか?



やさしいまちづくり博士

「まちづくり」は、みんなが住んでいる長崎のまちを、みんなの力でもっと住みよいまちにすることです。

長崎市について、どれくらい知っていますか？

Q. 写真は長崎の観光名所や有名な食べ物です。いくつわかりますか？



長崎市って
どんなまち？



つくる君



①



②



③



④

まちづくりを考える前に、
私たちが住むまちのことを
知らないといけませんね。



「まちづくり」って、だれが何をするのでしょうか？



「まちづくり」というと、道路や橋、建物をつくることを想像しますが、それだけではありません。だれもが幸せに安心して暮らしていけるように、みんなが考えて、取り組んでいくこともまちづくりなのです！

例えば、こんな取組みも「まちづくり」です。



小さな子どもや
お年寄りにやさしくする。



資源回収やクリーン作戦に参加
する。



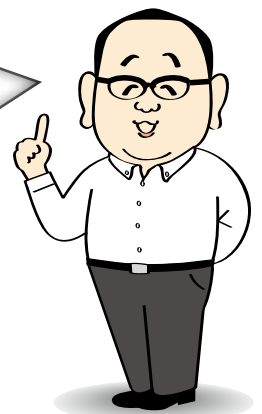
木や花を植えて緑を増やす。



まち子ちゃん

まちづくりって
難しいことじゃ
ないんですね。

そうです。
まちづくりは難しいことではなく、
私たちにもできることはたくさん
あります。まちの気になることに
対して、みんなが「もっとこうな
らよいのね」「ここを直したいな」
と気づいたり、考えたりすること
が、まちづくりにつながるのです。



長崎市で「まちづくり」をがんばっている人たちの活動や、実際にまちづくりを行っている子どもたちを紹介します。



地域防災活動

地域の防災意識を高めるため、地域や自治会などで工夫した活動を行っています。



自然を保護する活動

茂木小学校では、EM(有用微生物群)だごを作り、川に入れて、川をきれいにする活動を行っています。



小学生が考えた「まちづくり」

小学生のみなさんに、みんなができる「まちづくり」のアイデアを募集したところ、683件ものステキな作品が届きました！ここでは、その中からほんの一部をご紹介します。

ぼくは、しょくぶつやいきもの、ひとが**げんきに**くらす**せ**る**よう**な**まち**にしたいです。
(小学1年生)



私は、まちづくりのために**もっとお年寄りの方とふれあ**つたらいいと思います。例えば、学校の授業で買い物と一緒にいたりお年寄りの方が困っていることを直接聞いたりしたいです。これから、お年寄りが増えて介護の問題が重要になってきます。だから、私たちは今からお年寄りとのふれあいをたくさん持ったらいいと思います。
(小学4年生)

わたしができるまちづくりは、「**ワン・ストップあいさつ**」です。ワン・ストップあいさつとは、1回とまって、えがおであいさつすることです。えがおであいさつすると、心がスッキリしたり、あいさつされた人も、えがおでかえてくれるので気持ちいいです。あいさつすると、あかるい気持ちになって「今日1日がんばるぞ!!」と思います!! (小学2年生)



私たちは、長崎をおとずれた外国からの観光客のために、空港や長崎駅に英語や中国語、かん国語など、外国の言葉で**しゃべる長崎の観光スポットの地図を設置**すればわかりやすいと思います。行く前に、ネットなどで場所を調べてきていた人も、そうでない人も安心して出発できるからです。また、これを見ることで、他の観光スポットも知り、行きたくなると思うからです。(行きたい場所の所を指で押し、言葉のボタンを押す。)
(小学5年生)

私が考える「まちづくり」は、**身近なものに長崎を取り入れたい**です。ヴィファールン長崎の選手や、がんばくん、らんばちゃん、つばきねこ、ゆめずきんちゃんなどの長崎県の有名人やゆるキャラを、学校で使う道具や教材に入れてほしいです。そうしたら、たくさんの人が選手やキャラクターを覚えることができ、長崎をもっと応援したくなると思います。(小学3年生)



まちにみんなで花を植えたらいいと思います。最近ごみのポイ捨てが多いので、ごみをすてさせないまちづくりをするために、まちをきれいにしたらいいと考えたからです。花の中にごみは捨てられないと思うので、まちを花でいっぱいしたらいいと思います。そして、花を植えたところの近くにごみのポイ捨てを注意するポスターをはれば、もっとごみが減ると思います。(小学6年生)

1人ひとりが自分ができる範囲で“まちづくり”に取り組んだら、“よかまち長崎”につながります。みんなで力を出し合って、ステキな長崎のまちをつくりましょう！

この条例に関する詳しいことは、ホームページをご覧ください。

発行 / 長崎市都市経営室 TEL 095-829-1111

よかまちづくり

検索